

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより令和3年2月10日発行

2月の主な行事予定

1月21日(木)～2月18日(木):令和2年度社会教育主事講習B <オンライン、まなびタウンとうはく>

社会教育主事講習 開講中!

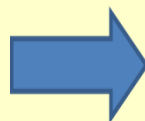
1月21日(木)から2月18日(木)までの20日間、まなびタウンとうはくにて社会教育主事講習が行われています。今年度は新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言により、オンライン受講をメインとして20名(分割講習者を含む)が受講しています。この講習では、法令や社会教育主事の役割など社会教育の本質を学ぶほか、地域の生涯学習コーディネーターとしての実践力を身につけます。今年度から講習内容等が一部変わります。受講者の皆さんには「学びのコーディネーター及びファシリテーター」として、人づくりや地域づくりに活かされるよう学びを深めていただきたいと思います。

「社会教育士」には、NPOや企業等の多様な主体との連携・協働も期待されています。



社会教育主事に求められる能力

- ◆コーディネート能力
- ◆ファシリテーション能力
- ◆プレゼンテーション能力



地域づくり

地域課題解決や地域づくりに向けた学びを支援する。

人づくり

学びの環境を醸成し、社会に参画する人材を育成する。

令和2年度より「社会教育主事講習」が変わります!

- ① 講習の修了者は「社会教育士」と称することができる。
- ② 「人づくり」や「地域づくり」に中核的な役割を担うべく、科目や単位数の見直しがある。
- ③ 学習指導要領の改訂により「社会に開かれた教育課程の実現」をめざし、今まで以上に学校と地域の連携・協働のスキルが求められる。

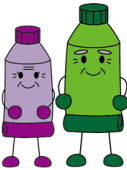
改正の概要



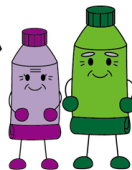
鬼は外、福は内。
今年も節分だ！



もしかして、節分
は二月三日だけだ
と思っていないか
な？



節分とは本来
「季節の区切り、
変わり目」のこ
とを指し、「立
春」「立夏」
「立秋」「立
冬」の四つの区
切りの前日を、
全て節分と呼ん
でいたそうじゃ。



124年ぶり
らしいよ！



今年、二月三日が
立春だから、
節分が二日になっ
たんじゃない。

公民館へ行こう！

～湯梨浜町羽合分館 & 西郷公民館～

12月実施分です。

湯梨浜町羽合分館 国際理解講座～ハンガリー紀行～

以前湯梨浜町在住で、羽合分館の事業協力をしてくださったオットーさんが講師となり、母国の「ハンガリー風シュトーレン」作りとコロナ禍のハンガリーについて紹介してくださいました。参加者は、オットーさんの流暢な中部仕込みの方言を聞きながら、楽しくシュトーレンを仕上げていきました。焼き上がりを待つ間、観光客が激減しているハンガリーの様子についてスライドを見ながら知ることができました。出来上がったシュトーレンは、持ち帰っていただきました！



西郷公民館～しめ縄づくりとミニ門松づくり～

西郷公民館では、年末にしめ縄づくりとミニ門松づくりを行いました。初めは作業に夢中だった参加者も作業が進むにつれて教え合う姿もみられ、参加者にとって良い交流の機会となりました。また、自分で作った玄関飾りと輪飾り、そしてミニ門松によって、それぞれの家庭のお正月を迎える準備ができ、参加者にとっても喜んでいただくことができました。



【あとがき】特別編④/5

自由を手に入れた大学生活がスタートしました。1回生ですが、高校時代の同級生は4回生です。タバコも吸っていたので、研究室では同級生の1回生に、しばらくの間先輩のように挨拶をされる状態でした。入学後は自由気ままに過ごし、夜のアルバイトをきっかけに昼夜逆転の生活となっていました。次第に午後から大学の研究室に顔を出すだけの習慣となりました。ただ、教育実習だけは、しっかり行いました。野球も何とか続け、全国大会に何度か出場することもできました。今思えば、高校時代のおかげだったと思いました。つづく。

中部教育局 社会教育担当係長 徳永正樹

電話 0858-23-3253

FAX 0858-23-5203

E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

